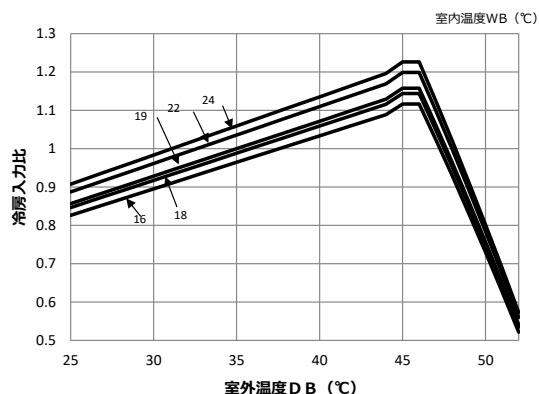
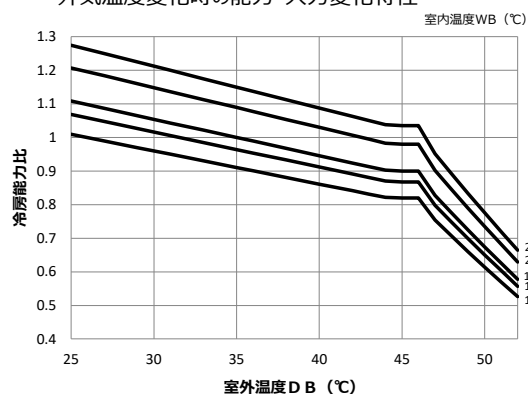


ROA-RP453HX・HXJ

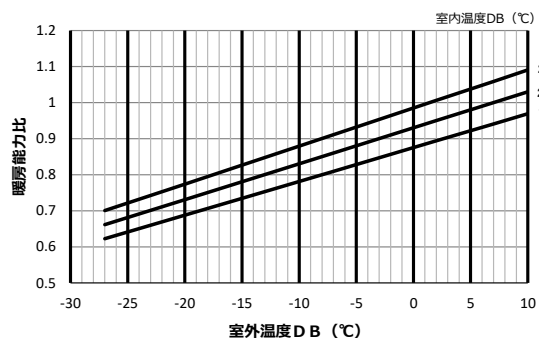
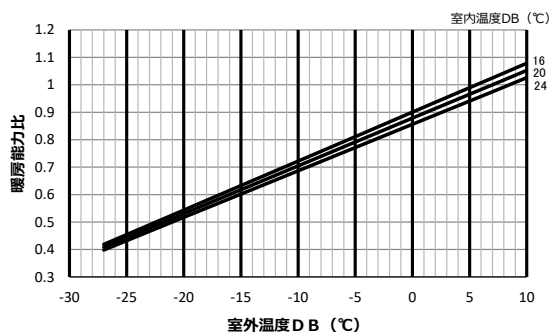
【冷房】

外気温度変化時の能力・入力変化特性



【暖房】

外気温度変化時の能力・入力変化特性



注）・本表の暖房能力特性は着霜時（除霜運転を含む）の能力低下を含みません。

＜本特性表による補正能力・入力の求め方＞

①補正後の能力(kW) = 冷・暖房能力(kW) × 空気条件ごとの能力比補正

(ご注意)

冷・暖房能力は、仕様書にて組合せ室内ユニットごとの「最大能力」を確認し、計算してください。

配管長による補正は、『配管長さと冷暖房能力変化率』表を用い、別途補正を実施してください。

②補正後の入力(kW) = 定格入力(kW) × 空気条件ごとの入力比補正

(ご注意)

入力(消費電力)は、仕様書にて組合せ室内ユニットごとの「冷・暖房定格消費電力」を確認し、計算してください。

適用機種

ROA-RP453HXJ(Z・ZG)
ROA-RP453HX(Z・ZG)

図面番号

TD26H2102

東芝パッケージエアコン

能力・入力変化特性

適用機種は左記

東芝キヤリア株式会社